

作物栽培管理情報

令和7年8月号
大分県中部振興局 生産流通部 集落営農・水田畑地化班

水稻の栽培管理 ～水管理と病害虫防除～

◎ **水管理** 今後も少雨で推移する可能性があるため、地域による水利計画に基づき水管理しましょう。
畦畔や排水口からの漏水防止対策を徹底し、必要な時に最低限必要な水の量で、節水栽培を心がけましょう。

生育時期	幼穂形成期	穂ばらみ期～出穂開花期	乳熟期～糊熟期
水管理	間断灌水 3日湛水・2日落水	3～5cmの湛水（可能であれば） ※連続5日以上は湛水は行わない	間断灌水 3日湛水・2日落水

- ・落水は収穫の7～10日前（湿田は少し早く）を目安に行いましょう。
- ・早期落水は未熟粒、乳白米などの原因となります。

◎ **いもち病** いもち病は7～8月の低温（20～25℃）多雨で発生しやすくなります。

◎ **紋枯病** 紋枯病は高温多湿により助長されるため近年の温暖化により、まん延しやすい環境になっています。病斑は株元に発生し、発生面積を拡大した後上位の葉鞘へ進展します。株元に病斑の発生が見られたときは、モンガリット粒剤等で防除しましょう。

◎ **カメムシ** 高温時はカメムシの発生量が増加し、被害を受けると斑点米を生じます。カメムシは県内全域で発生が見られるため防除は必須です。

イネカメムシの特徴

- ・斑点米だけでなく、不稔米を発生させる
- ・成虫の体長：約13mm
- ・黄褐色で背部両面に白色帯を持ち、やや細長い

☆出穂直前に草刈りをするとうカメムシが畦畔から圃場に入ってしまうため、
水田周りの草刈りは出穂の2週間前までに行いましょう



↑葉いもち



←紋枯病



←イネカメムシ

※イネカメムシは従来のカメムシよりも早期に発生するので早めに防除し、また出穂前予防も行いましょう

薬剤名	適用病害虫名	使用時期	10aあたり使用量	希釈倍率
ビームスタークル粉剤5DL	いもち病、ウンカ類、イナゴ類、ツマグロヨコバイ、カメムシ類	収穫7日前まで	3～4kg/10a	—
ブラシンバリダフロアブル	いもち病、紋枯病、ごま葉枯病、内穎褐変病、もみ枯細菌病	収穫14日前まで	60～150L/10a	1000倍
スタークル粒剤	ウンカ類、カメムシ類、ツマグロヨコバイ	収穫7日前まで	3kg/10a	—
モンガリット粒剤	紋枯病、稲こうじ病、墨黒穂病	収穫30日前まで	3～4kg/10a	—

※使用前はラベルをよく読み、使用時期、使用方法を守って散布しましょう。

裏面へ

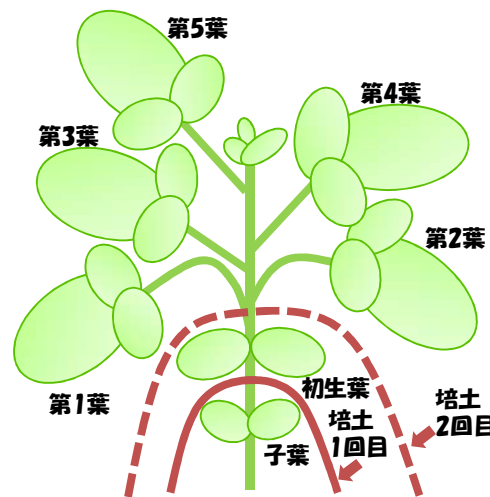
大豆の栽培管理 ～中間管理と雑草の体系防除～

◎ 中耕培土（開花期前までに実施）

中耕培土は、湿害や雑草、倒伏を軽減するとともに大豆の生育を促進します。適切な時期に2回行いましょう。

回数	適期	培土の高さ
1回目	本葉2～3葉期	子葉が埋まる程度
2回目	本葉5～6葉期 (播種後30日頃)	初生葉が埋まる程度

※ 2回の実施が難しい場合は4葉期以降、
1回で初生葉までを目安に極力高く培土します。



◎ 雑草対策（生育中除草剤）

初期除草剤や中耕培土を行っても生育中の雑草を抑制できない場合は、生育期除草剤の使用を検討します。カロライナツユクサ、帰化アサガオ類、ヒロハフウリンホオズキ、ホソアオゲイトウ等の難防除雑草の発生がある場合は、除草剤を使用した防除が必要です。

畦畔沿いや圃場の出入り口にも注意し、圃場内への侵入や蔓延を防止しましょう。

薬剤名	適用雑草	使用時期	10aあたり使用量	10aあたり散布液量	使用回数および注意事項
ポルトフロアブル	一年生イネ科雑草 (スズメノカタビラを除く)	収穫30日前まで (イネ科雑草3～10葉期)	200～300ml	通常散布 50～100L 少量散布 25～50L	2回以内 (雑草茎葉散布又は全面散布)
パワー ガイザー液剤	一年生雑草	大豆の出芽直前～本葉3葉期 (雑草発生始期～2葉期)	200～300mL	100L	1回 (雑草茎葉散布又は全面土壌散布)
大豆 バサグラン 液剤	一年生雑草 (イネ科を除く)	大豆の本葉2葉期～開花前但し 収穫45日前まで (雑草生育初期～6葉期)	100～150mL	100L	1回 (雑草茎葉散布又は全面散布)

「大分県お米の栽培情報ポータルサイト」を開設しました！

こちらのサイトでは、水稻の品質・収量向上に役立つ情報を掲載しています。
皆さまの水稻栽培にお役立てください。

<https://www.pref.oita.jp/site/oita-kome/>



農業情報メール配信の登録募集！

～米・麦・大豆の栽培管理情報をいち早くキャッチしよう！～

★ 登録方法 ★

配信受付（スマート申請システム）

<https://ttzk.graffer.jp/pref-oita/smart-apply/surveys-alias/nougyouzyouhou>

上記のアドレスまたはQRコードからアクセスし、メールアドレス等の必要事項を入力してください。後日、農業情報をメール配信します。



お問い合わせ先：大分県中部振興局 集落営農・水田畑地化班 電話 097-506-5791
ホームページ：<http://www.pref.oita.jp/soshiki/11604/saibaikanrizyouhou.html>